

令和2年3月期月次景況調査結果

この調査結果は、中小企業庁の指定事業に基づいて設置された山口県内の情報連絡員 60 人に、本会が新たに選んだ 20 人を加えた 80 人の連絡員より業界動向を把握した結果です。

令和2年3月の業種別景況の前月比DI値は14業種の内、好転した業種がなく、前年同等が9業種、悪化が5業種で、全体の景況感DI値も2月より悪化している。

すべての業種で、新型コロナウイルスの影響を受けており、売上の減少による収益の悪化や、資金繰りの困難さ、また、部品材料の調達の遅れや、外国人技能実習生の入国難といった報告があった。

山口県の中小企業は、新型コロナウイルスの影響が一段と顕著となり、長期化も予想される中、今後の見通しに不安を感じている企業が増えている

山口県の主要指標 DI 値（令和2年3月末現在）

※DI値とは、前年同期に比べ「増加」・「好転」したとする企業割合から「減少」・「悪化」したとする企業割合を差し引いた値です。

業界の景況 $(\text{好転} - \text{悪化}) = \text{DI 値}$

前年同月比は、好転：0.0% 悪化：56.3% DI値：▲56.3% ポイント

売上高 $(\text{増加} - \text{減少}) = \text{DI 値}$

前年同月比は、増加：7.5% 減少：60.0% DI値：▲52.5% ポイント

収益状況 $(\text{好転} - \text{悪化}) = \text{DI 値}$

前年同月比は、好転：6.3% 悪化：56.3% DI値：▲50.0% ポイント

山口県の業種別 DI 値(業界の景況)（令和2年3月末現在）

 30 以上	 30 未満～ 10 以上	 10 未満～ ▲10 以上	 ▲10 未満～ ▲30 以上	 ▲30 未満
--	--	---	--	---

食料品	織 維 工 業	木材・ 木製品	印 刷	窯業・ 土石製品	一 般 機 器	輸 送 機 器	全 製 造 業
▲71.4	▲25.0	▲66.7	▲100.0	▲50.0	▲55.6	0.0	▲54.5
							

卸売業	小売業	商店街	サービ ス業	建設業	運輸業	その他	全 非 製造業
▲40.0	▲87.5	▲100.0	▲72.7	▲18.2	▲57.1	0.0	▲57.4
							

全 体
▲56.3


特記事項（景況の変化とその原因・現状等、企業経営・業界での問題点）

食料品	<p>新型コロナウイルスの影響は、学校給食に調味料を納入している数社に影響が出ているが、他小規模な組合員ではあまりない。全国団体よりの通知で、「社内です感染者が出た時に醤油等の廃棄は不要」との通知があった。しかしながら、対象者が出た時の対処方法や風評被害については大変心配している。数社であるが、漸く納入価格の値上げができたところがある。</p>	調味料製造業
	<p>新型コロナウイルスは収束が見えず、組合員は不安を抱えている。公共交通機関等の売店の閉鎖により販売機会が減少し、売上が悪化。</p>	パン・菓子製造業 山陽小野田市
	<p>新型コロナウイルスによる休校のため、学校給食が主体の企業では売上が大幅に減少している。焼き立てパンの店舗は、子供の昼食用に買い求められ売上が伸びているところもある。給食用のパンが製造中止になっているため、パンを販売するなど、支援を申し出る企業がある。</p>	パン・菓子製造業 下関市
	<p>売上は3/24現在で、対前年同期比▲14%で推移。新型コロナウイルスの影響で、イベントの中止に加えて、全般的な出控えの傾向である。（週別にみると、2/25～3/03は▲12%、3/04～3/10は▲26%、3/11～3/17は▲12%、3/18～3/22は+3%）4/10から予定していたイベントも中止と決定。</p>	水産食料品製造業 萩市
	<p>新型コロナウイルスの影響により売上減少。</p>	水産食料品製造業 下関市
	<p>新型コロナウイルスの影響は未知数。観光お土産関係の売上はほとんど期待できない。対処のしようがなく、感染者を出さないようにするしかない。消費は大きく落ち込むと感じる。</p>	
	<p>2020年3月は、中国で発生した新型コロナウイルスが世界各地でも蔓延し、東京オリンピックの開催が延期されるなど、想定外の事態が発生している。政府のウイルス対策等により、自粛ムードが広がり、2020年3月は、記録的な不況となった。また、今後の経済活動も本当に厳しいことが予想されるので、中小企業向けの支援対策を早急に充実させることが必要となる。そのためには、これ以上、コロナウイルスが蔓延して、感染爆発をおこさないような、厳格かつ適正な対策が必要だと考える。</p>	精穀・製粉業
繊維工業	<p>中国人技能実習生8名（2法人各4名）、3月30日の来日予定が新型コロナウイルスの影響で来日出来ず。派遣会社からは、4月中はまず無理で5月以降の何時になるか分からないとの事。</p>	下着類製造業

	<p>組合員の中でコロナウイルスの影響は、まだ出ていない。長期化すると発生が考えられる。</p>	<p>外衣・シャツ製造業 山口市</p>
	<p>新型コロナウイルスの影響が、来年度の受注に少しずつ出始めている。現在はマスク生産の引き合いがあるが、今後のアパレルの発注が不安である。</p>	<p>外衣・シャツ製造業 萩市</p>
	<p>一番問題なのは、新型コロナウイルスに対する技能実習生の健康管理と入国、帰国である。行動の自粛を求めても休日にはやはり九州辺りまで行く者もいる。技能実習生への依存度が高いだけに、実習生の労働力が不足すると、生産性に大きな影響が出る。</p>	<p>外衣・シャツ製造業 山陽小野田市</p>
木材・木製品	<p>例年1～3月の仕事量は減少するが、今年は新型コロナウイルスの影響していると考えられ、特に仕事量が激減。先が見えず、不安で一杯。</p>	<p>製材業・木製品製造業 岩国市</p>
	<p>新型コロナウイルスの影響により建材等の2次製品の調達が一部困難な状況。</p>	<p>製材業・木製品製造業 下関市</p>
印刷	<p>本格的にコロナウイルスの影響が出てきた。外出自粛の影響等もあり、住宅関係、パチンコ関係のチラシも発注がストップした。飲食店、ホテル等も顧客が激減しており、販促どころではないので、この影響も出始めている。</p>	<p>印刷 下関市</p>
	<p>相変わらず受注が伸びず、売り上げも減少。コロナの影響で各種大会が中止、プログラムやパンフレットの受注もなし。</p>	<p>印刷 山口市</p>
窯業・土石製品	<p>(平成31年3月) 骨材 82%、路盤材 106%、再生材 86%</p> <p style="text-align: center;">↓</p> <p>(令和2年3月) 骨材 103%、路盤材 87%、再生材 73%</p> <p>年度末であるのに、仕事がない。新型コロナウイルスの影響で学校が休みとなった。共働きが多いが、仕事場に連れて来られる環境では無いため、なかなか厳しい。</p>	<p>砕石製造業</p>
	<p>出荷量は、前月比 116%、前年同月比 103%。現時点では、セメント・骨材等の資材調達は、特に問題は生じていない。生コン販売価格は安定している。</p>	<p>生コンクリート製造業</p>
	<p>コロナウイルスの影響は製品の輸入だけかと思っていたが、東京在住でお墓の撤去・処分を依頼されていた方が、山口県への移動時の感染が不安という事で、工事が7月に延期となった。感染に関する意識の違いを改めて感じた。</p>	<p>石工品製造業</p>

	<p>3月、萩市内の観光客はまばら。萩市内小売店の売上は昨年と比較し大幅に減少。特に団体客が皆無。外国人も下旬になり姿が見えなくなった。前月比50%以上減のところや、中には90%以上減という事業所も。ギフト・卸関係・百貨店からの受注も大幅減少。引出物のキャンセルや大型イベントの開催中止、海外への輸出もストップ。事業規模の大きい窯元や事業所において特に影響が大きい。売り上げの大幅減少に伴い資金繰りが悪化。事業継続が危うい状況となっていることから、新型コロナウイルス感染症に伴う融資制度(貸付金利引き下げ)を利用するなど、対策が急がれる。</p> <p>5月1日～5日に行われる予定の「萩まつり」の開催に関して、現在検討を重ねている。萩市のイベント開催の留意事項として、感染予防対策を徹底するという必須条件が付いているので、開催場所の変更(屋内から屋外へ)や中止の可能性も考えられる。日々刻々と感染状況が変わっており、それに呼応し行政のトーンも変わり、着地点が見えない状況が続いている。</p>	<p>陶磁器・同関連 製品製造業</p>
<p>一般機器</p>	<p>総菜業は「新型コロナウイルスに敏感になっている」、縫製業からは「材料が入ってこない」、自動車関係からは「マツダの操業休止の影響が出ている」、建設業からも「材料が入ってこない」との報告があった。組合では外国人技能実習生の帰国も入国もできていない状況である。</p>	<p>岩国市</p>
	<p>年度末で各社忙しくしている。新卒採用が目標に届いていないようで、依然として人手不足は続いている様子。新型コロナウイルスの影響は、3月初旬、中旬は影響を感じられなかったが、下旬になり、材料などの入荷が遅れている物が出てきており、組合員も今後がかなり不安の様子。</p>	<p>下松市</p>
	<p>自動車メーカーが稼働時間を一定期間制限した生産を始めており、組合員の半数以上が自動車関連の仕事をしているため、影響が大きい。今後、従業員に対する休業補償を含む対策や資金繰りに関して知恵を絞らなければならない。とりあえず、日本政策金融公庫から「新型コロナウイルス感染症特別貸付」についての説明を受ける予定である。</p>	<p>防府市</p>
	<p>新型コロナウイルスの影響で先の見通しが立たない中、当面大きな事業縮小はないが、機械検査、機械塗装等一部業種においては採用に躊躇する傾向がある。なお、航空便の減少に伴い、技能実習生の入国、帰国に支障が生じており対応に苦慮している。介護職については引き続き要望が多い。3号移行者、特定技能の入国は順調。即戦力として活躍している。</p>	<p>宇部市</p>

	今のところ業況に変化はないが、新型コロナウイルスの影響を含めた中国経済の悪化と宇部興産系列の受注減少が重なり、今後の不安要素が増加する傾向にある。	
	新型コロナウイルスの影響で受注の営業活動を自粛している状況が続いているため、売上高、収益、資金繰り、設備操業度等、全般的に低調。	下関市
輸送機器	人手不足が解消する傾向にない。	船舶製造・修理業
	鉄道車両は、輸出の案件が生産の終盤を迎えているものの、輸出以外の案件も多く、変わらずに作業量の多い状況が続いている。半導体も高い作業水準が継続している。人手不足と働き方改革への対応を懸念している。原材料価格とその他経費の上昇が継続している。輸入中国部品の一部で入荷が少なくなっており、新型コロナウイルスの影響が長引くと、欠品で納期が遅れる可能性がある。大手のクレーン事業所が下松市から撤退するので、現在取引中の組合員企業の売上減少が懸念される。	鉄道車両・同部品製造業
卸売業	新型コロナウイルスの影響で「海苔、いりこ」の出荷が減少し、在庫数量が14.2%増加したことにより、保管料による売上が対前年同月比で25.9%増加した。しかしながら、今後の新型コロナウイルスの影響が心配である。	乾物卸売業
	新型コロナウイルスによる影響は甚大。キャンセルが続いている料理店が魚を購入しないので、市場の魚が売れず値段が下がり、市場の入荷も少ない。	生鮮・魚介卸売業
	ある組合員は、特需でマスクの製造を開始している模様だが、他の事業所は依然として厳しい状況。	各種商品卸売業 防府市
	中国からの電装部品が入らないため、カーナビ等が若干品薄の傾向。	各種商品卸売業 山口市
小売業	新型コロナウイルスの影響で外出が控えられ、ショッピングセンター内のインショップにおいても来店客が少なく、山口県全般で売上が厳しい状況。化粧品メーカーは支払いを伸ばす対応はしてくれてはいるが、翌々月に一括の支払いであり、あまり良い対応とは思えない。	化粧品小売業
	新型コロナウイルスの影響で、一部の中国輸入部品がなかった模様で、3月上旬からエアコン・冷蔵庫等の主要商品の品切れが多い。下旬になって少し入るようになってはいるが、引き合いがあっても入荷の見通しが立たないので、販売につながらない。従来から3月は消費者の購入意欲が下がる時期で、また、メーカーのモデルチェンジの時期でもある。販売促進のため展示会を企画していたが新型コロナウイルスの影響で中止となり、売上が上がらない。全体的に業況は悪化して	機械器具小売業

	いる。	
	1月以降のコロナショックはここにきて一段と深刻化した。売上の低迷は当然のようにあらゆる業種業態に及び、月を越えて資金繰りに著しいダメージを与えた。年度末だけに、改善の出口はまったく見えない。そんな市況の中にあって関東では都市封鎖直前の緊張が走る極限状態。地方都市では、今後の拡大に戦々恐々として、新たな投資を中止する動きが顕著である。何一つ良い材料が無いまま、ひたすら耐えて我慢するだけの日々が果てしなく続いている。このタイミングで一気に廃業する事業者も出てきている。	各種商品小売業 岩国市
	新型コロナウイルスの影響で客足が遠のいており、売上が大きく落ち込むことが予想される。組合理事会で向こう3ヶ月の家賃割引を決定した。先が見えないので、早く収束に向かうことを願っている。	各種商品小売業 光市
	新型コロナウイルスの影響で通学者・来街者が減少し、売上が半減している。	各種商品小売業 周南市
	新型コロナウイルスの影響で商店街への来街者数が減っている。加盟店の中でも、観光客相手の業種では頭を抱えている状況である。	各種商品小売業 下関市
商店街	スーパー跡地の進展はなく、いまだ先行きが見通せない。新型コロナウイルスに関係なく相変わらず低迷している。	宇部市
	新型コロナウイルスの影響は大きく、商店街は閑散としている。政府も中小企業に金銭的な援助の方法を示しているが、商店主は、「早く終息すれば良いが、売上減少の先の見えない状況では、融資を受けても返済の目途が立たない。補助金でも出れば多少違うのでは。」と厳しい現状を話している。	萩市
サービス業	3月は繁忙期であるので忙しくしている店もある。新型コロナウイルスの影響は、店舗の形態によってまちまち。年配客の多い店やブライダルがメインの店では影響が大きい模様。	美容業
	新型コロナウイルス感染者の急増等で不要・不急の外出を避ける状態となり、売上減少の傾向にある。	理容業
	3月の自動車関連の販売店や整備工場は決算期を迎える会社が多く、大量の自動車登録業務、車検等の検査業務に追われ、国の機関である運輸支局も来客でごった返し、お祭り騒ぎの状況になっていたが、今年は、運輸支局も自動車関係団体が入居する自動車会館も通常の月とあまり変わらない状況となっている。車も売れていないとディーラーも嘆いており、新型コロナウイルスの影響かどうか不明だが、自動車業界に携わる者は大変不安な年度末となっている。	自動車整備業

	<p>コロナウイルスでの休校でスイミングスクールは被害甚大。スポーツジムは危険スポットになってしまっている。入会者が非常に少ない。</p>	<p>スポーツ・健康教授業</p>
	<p>新型コロナウイルス感染拡大により、結婚式をはじめ行事ごとがほとんど中止のためその時に着用されるスーツや着物などの衣類が激減した。暖冬の影響も受け、衣替えのシーズンが始まっても荷動きが遅く全体的に大きく落ち込んだ3月であった。</p>	<p>普通洗濯業</p>
	<p>新型コロナウイルスによる影響で、全くJR関係の売上が無い状態。1～2ヶ月後には、事業廃止の組合員も出てくるかも。</p>	<p>旅行業</p>
	<p>新型コロナウイルスの影響で予約取消が増え、売上が減少し、現在も続いている。</p>	<p>旅館業</p>
	<p>新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、キャンセルが続出。宿泊人員及び売上高ともに前年同月比で4割強となった。</p>	<p>旅館業 山口市</p>
	<p>2月下旬に政府より集会等の自粛の呼びかけがあった時から、まず宴会が激減、続いて宿泊も激減し、予約・問い合わせの電話も鳴らなかった。3月に入ってから、キャンセルの電話が鳴りっぱなしだが、どうすることもできない。収入が無いのに固定費はかかる。人手不足の業界であるので、収束時に人が集まらない可能性があるため、ある程度の人員は確保しておく必要もあり、従業員を休ませることや解雇することができないので、資金繰りが大変。政府が色々な施策を打ち出しているが、借りてしまうと返さないといけないので、借りることもできず、先の見通しが立たないので不安である。</p>	<p>旅館業 下関市</p>
	<p>後半は新型コロナウイルスの影響が増大している。入浴者数の減少が続く、街中の人通りが消えたので、「白猿の湯」も週休3日の休業日を設けた。</p>	<p>旅館業 長門市</p>
建設業	<p>中電への工事申請102件（当支部85件）、前年同月101件（同79件）。太陽光発電への申請23件（前年16件）、オール電化申請57件（前年58件）。LED街路灯への切り替え・新設申請11件（前年15件）であった。</p>	<p>電気工事業</p>
	<p>昨年と同様、春から夏にかけての工事量が減少している。中国から部品・資材が入手出来ず困惑している事業者が発生している。新型コロナウイルスの感染による現場閉鎖が予想される。</p>	<p>左官業</p>
	<p>3月末納期に工事完了の様様。技術者やガードマンの人手不足もあり、組合員間で協力し合い、忙しかった様子であった。コロナウイルスの影響は今のところ無い。</p>	<p>管工事業</p>

	<p>3月に入り天候不順な日が多く、工事量が減少している。新型コロナウイルスによる影響が少しずつ出てきている。すべての業種で稼働状況が悪化しているため、操業停止や自宅待機等が家庭の収入減につながり、購買意欲を減少させている。人生最大の買い物、住宅新築・購入等を検討する余裕・意欲がなくなっているように思える。徐々にボディーブローのように効いてきている。</p>	屋根工事業
	<p>先月に続き、受注物件数、見積件数ともに減少傾向。新型コロナウイルスの発生やオリンピック延期により、今後の見通しに不安を感じている組合員が多い。</p>	鉄骨・鉄筋工事業
	<p>年度末で建設業者は忙しくしている。国交省により新型コロナウイルスの影響による資材の遅れや技術者の感染による遅れ・中断等は工事を中止してよいとのこと。柳井地区はもともと公共工事が少ないところであるが、災害関連の工事も終了時期であり、この新型コロナウイルスの影響で経済が低迷し、民間工事の動向も心配される。建築工事においては、一部の材料が不足しているとの事。新型コロナウイルスの影響は建設業にはあまり関係がないかと思っていたが、影響が出ている。</p>	土木工事業 柳井市
	<p>2年3月の受注高は、対前年同期106.1%。今年度の累計は、対前年比81.2%。</p>	土木工事業 萩市
	<p>発注が年度の後半となり、年度内に完了することが出来ず繰越工事が出ている。</p>	土木工事業 長門市
運輸業	<p>輸送量はもともと全般的に減少の傾向にあったが、この度の新型コロナウイルスの影響で輸送量が目立って減少し、売上は前年同月比で約10%のマイナスとなった。特に鉄骨材と鉄製品の輸送量減少が大きな原因とみられる。燃料費は4円の値下げとなったが、物流の鈍化により使用量が大きくマイナスとなっている。中小運送業者の中には資金繰りの問題が出始めてきつつある。</p>	一般貨物自動車運送業 下松市
	<p>今月の輸送取扱高も、前年同月比10%程度の減少となる見通しである。自動車関連については、最近のマツダ車の販売不振に加えて、新型コロナウイルスの影響による中国部品の供給に支障が出ており、今後さらに景況感の悪化は免れない様相である。主要荷主（車メーカー、タイヤメーカー）の操業停止もあり、見通しは全く立っていない。</p>	一般貨物自動車運送業 防府市
	<p>物流では新型コロナウイルスの影響でモノと人が動かない状況で、輸送量が大幅に落ちている。その反面、モノが動かない分倉庫保管案件が増えてきており、こちらはよい条件で取引ができています。また、理由はわからないが求職者が急に増えてきており、特にインターネット求人広告の反応がよい。</p>	一般貨物自動車運送業 宇部市

	<p>タクシーチケットの取扱い金額（税込み）は、前年比▲23.2%（令和2年2月1日～令和2年3月20日分）。2月1日～29日分は▲5.6%（前年は28日間）、3月1日～20日分は▲47.1%。当組合の取扱いタクシー事業者は、光市，下松市，周南市，防府市の地域。2月分については、周南▲1.1%，下松▲10.5%，光▲11.6%，防府市地区が▲13.3%で、組合員の全域では▲5.1%、地区外(員外)▲11.7%、合計▲5.6%（▲1,118千円）。主要燃料であるLPGについては、CP（通告価格）と為替に連動して変動する。CPが下がり（前月567.5\$/トンが今月512.5\$/トン、前年495.0\$/トン）、輸送用バンカーC重油も下がった（前月666.0\$/トンが今月510.0\$/トン、前年420.0\$/トン）。為替は若干円高（前月110.38円/\$が110.98円/\$）。燃料単価は前月より5.3%下がった、前年2月分比は+1.4%。タクシー乗務員は労働条件が厳しい（賃金が少ない）事もあって慢性的に不足状態である。令和2年2月1日から、タクシー運賃の改定が認可され、7%程度上昇した。うるう年で日数も1日多かったが、▲5.6%。3月になって新型コロナウイルスの影響が顕著になり、大幅な減収。オリンピックも延期が決まり、地方のイベントも中止となり、当面、観光や交通産業に大きく影響が出ているが、今後、感染が拡大する可能性が高く、多くの産業に影響が広がること、大いに懸念され、早期の終息が望まれる。</p>	一般旅客自動車運送業
	<p>対前年同月比で売上高が若干増加しているが、前年同等ぐらいの評価である。新型コロナウイルスによる影響は、これから先に出て来そうである。</p>	港湾運送業 山陽小野田市
	<p>新型コロナウイルスの影響で取扱貨物量が減少した状態が継続しており、売上が減少している。</p>	港湾運送業 下関市
その他	<p>技能実習生の入国が新型コロナウイルスの影響で目途がたたない。状況を鑑み、慎重に対応を進めていきたいと思っている。組合員施設も同様に新型コロナウイルス対策で色々と苦慮している様子。</p>	介護事業